

## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151（代表）

担当者の所属・氏名 臨床研修部・西織浩信

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院 臨床研修部 西織浩信  
心臓血管外科 阿部恒平

# 心臓手術術後の方を対象とした、術後の早期合併症に対して 再度開胸して手術を行うことによる影響に関する研究

## 1.研究の対象

2003年7月～2017年6月に当院で、人工心肺を使用して心臓を止めて行う心臓手術を行われた成人の方。

## 2.研究の目的・方法

この研究の目的は、心臓手術を行われた方の中で、術後の早期合併症に対して再度開胸して手術を行うこととなった方が、その後合併症を起こしてしまう率を調べることで、再開胸のリスクを調べ、今後再開胸をするか否か決定する際の指標を再検討するというものです。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2019年3月31日までの予定です。

## 3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 病歴、術前の抗血小板薬・抗凝固薬の内服歴、手術所見、血液検査所見、術後出血量、術後輸血量、副作用等の発生状況、カルテ番号 等